

議会だより



6月の
定例会



vol.

227

2026.7.23

③ こんなことが決まりました
6月定例会

⑤ ズバリ!! 町政を問う
2議員が質問

⑩ 常任委員会報告
総務文教・産業厚生

⑮ 全員協議会報告
町の重点事業について徹底議論!!



富岡町議会の
ホームページはこちら



富岡町固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い伏見克彦さんの再任を可決しました。
任期は、令和8年7月1日からの3年間です。
(6月定例会) 全会一致 原案可決

固定資産評価審査委員会委員に再任

人事案件



こんなことが決まりました

工事請負契約

夜の森地区中核拠点施設 温泉井戸整備工事

温泉井戸掘削に係る各種工事について可決しました。
《温泉井戸掘削工事・井戸ピット工事・埋戻し工事・ポンプ据付け工事・温泉付属設備設置工事》
(6月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和10年12月28日
- 金額 2億6,180万円
- 契約相手方
福島県郡山市上伊豆島一丁目27番地
新協地水株式会社

富岡第二産業団地整備工事

第二産業団地に係る整備工事について可決しました。
《敷地造成工事・道路新設工事・道路改良工事・調節池工事・公園工事》
(6月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

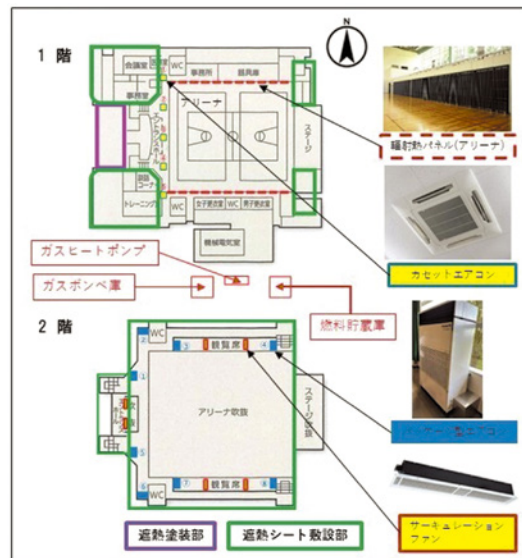
- 工期 令和10年3月20日
- 金額 19億5,250万円
- 契約相手方
宮城県仙台市青葉区二日町4番11号
前田・桂特定建設工事共同企業体
前田建設工業株式会社 東北支社

富岡町総合体育館空調設備工事

体育施設利用者が一年をと安心して安全かつ快適に利用するための環境整備及び、町指定避難所としての機能強化を図ることを目的とした空調設備工事について可決しました。
(6月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和9年3月31日
- 金額 3億7,180万円
- 契約相手方
福島県いわき市平字柳町3番地
北関東空調工業株式会社



工事箇所のイメージ
(定例会資料より抜粋)



定例会審議議案一覧 令和8年6月16日

令和8年第4回定例会で審議した議案とその結果

審 議 議 案 ・ 概 要		結 果
◆報告		
報告第3号	令和7年度富岡町繰越明許費繰越しの報告について	報告のみ
◆専決処分の報告及び承認		
議案第25号	専決処分の報告及びその承認について (富岡町税条例の一部を改正する条例について)	全会一致 原案可決
◆人事		
議案第26号	富岡町固定資産評価審査委員会委員の選任につき 同意を求めることについて	賛成7票 反対0票 原案可決
◆条例		
議案第27号	富岡町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
◆工事請負契約		
議案第28号	工事請負契約について (富岡第二産業団地整備工事について)	全会一致 原案可決
議案第29号	工事請負契約について (夜の森地区中核拠点施設温泉井戸整備工事について)	全会一致 原案可決
議案第30号	工事請負契約について (富岡町総合体育館空調設備工事について)	全会一致 原案可決
◆補正予算		
議案第31号	令和8年度富岡町一般会計補正予算(第1号)	全会一致 原案可決

※第4回定例会における「人事」「工事請負契約」「補正予算」は別頁に詳細を掲載しております。また、各議案については富岡町ホームページにおいても報告しておりますので、ご参照ください。

ズバリ!! 町政を問う



2 議員が質問

6月定例会の一般質問に2議員が登壇し、町の対応や考えなどを問いました。この紙面では、質問した順に質疑応答の要点をお知らせします。

1 高野 匠美 議員 6

- 高齢者・障がい者の現状把握は
- 復興公営住宅での緊急開錠について



2 渡辺 三男 議員 7

- 小良ヶ浜・深谷地区の今後の農業について



山本 育男 町長

動画配信中!



富岡町議会公式チャンネル
YouTube 開設

※QRコードを読み取ると議会ライブ配信のアーカイブ動画が見られます。

一般会計 補正予算

観光復興事業等による増額 《1,990万円を増額補正》

観光復興事業等により1,990万円の増額補正を行い、総額152億9,232万円となりました。補正のあった事業は下表のとおりです。

事業内容(費目名)	補正予算額
観光振興事業費(委託料)	900万円増
給与費	719万円増
会計年度任用職員給与費	371万円増

議員が切り込む!!
質疑応答

【総合体育館空調設備工事】

問 入札において辞退が多いが、主な理由は。(渡辺三男)

答 総務課長

本工事に含まれる建設工事に対応不可、他の工事により人員の確保ができない、中東情勢等の影響により先の見通しがつかない等の理由です。

問 輻射熱パネルでの冷却を行うと、何程度まで冷やすことが可能か。(渡辺三男)

答 生涯学習課長

20度前後までの温度調整が可能であり、室温については30度程度から約1時間で25度程度まで温度を下げられる見込みです。



総合体育館

【一般会計補正予算】

問 観光復興事業費において海水浴場開設の経費が計上されているが、900万円の内訳は。沖にロープなどを張らないと危険だと思われるが、そのような工事も計画されているのか。(渡辺三男)

答 地域創生課長

救命の資格を持つ監視員3名の人件費で約150万円、海水浴場の砂地の整備、ご指摘のあったロープ等による遊泳区域の境界設置、仮設水道整備工事等で約530万円、仮設トイレやAEDのリース関係で約220万円です。



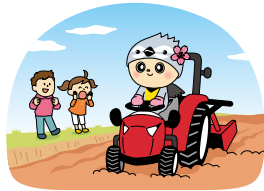
25年ぶりに海水浴場が開設された
富岡町の海岸



渡辺 三男 議員

問 小良ヶ浜・深谷地区の今後の農業について

答 大区画化は非常に有効な手段と考える



問 農林水産課長
現状に悩んでいる地権者の方も多い状況ですが、昭和50年代の圃場整備に

答 農林水産課長
大規模農地をつくるには計画から完了まで10年以上の年月を要すると伺っている。通常であれば地権者の同意を取得することは難しいが、震災後に様々な理由で営農再開ができない方も多く、賛同もいただきやすいのでは。

問 大規模農地をつくるには計画から完了まで10年以上の年月を要すると伺っている。通常であれば地権者の同意を取得することは難しいが、震災後に様々な理由で営農再開ができない方も多く、賛同もいただきやすいのでは。

答 農林水産課長
町は地権者に対し、基盤整備のメニューや圃場整備、大区画化の事業などを説明します。次世代の後継者問題があるのは承知していますが、まずは丁寧に説明をした上で、圃場整備等について事業化すべきという地権者の同意があり、要望書が町にあることによって事業が成り立ちます。

問 農林水産課長
滝川ダムからパイプラインを整備するには地形や勾配などを考慮した設

答 農林水産課長
例えは稲作の場合、大規模化を目指すにはパイプラインの整備をして水の確保を考

問 圃場整備はあくまでも地権者の方からの要望がないと行政は動きづら

答 町長
圃場整備はあくまでも地権者の方からの要望がないと行政は動きづら

問 農林水産課長
幹線水路は町及び土地改良区が主体となり管理し、支線水路については震災後の営農者の減少や担い手不足などにより地元での管理が関係者の負担とな

答 町長
幹線水路は町及び土地改良区が主体となり管理し、支線水路については震災後の営農者の減少や担い手不足などにより地元での管理が関係者の負担とな

問 営農者が減ることによる農業用水路の管理について、今後の町の考えは。

答 農林水産課長
まずは圃場整備が事業化となった場合、併せて検討したいと考えています。

問 農林水産課長
今回の一般質問の内容を検討課題にし、早急に地域との懇談会を開いてもらいたい。避難先が多岐にわたるため、まずは町内在住の方から意見をいただくことも一つの方法と考える。

答 農林水産課長
ご意見を踏まえ、まずは町内在住の地権者、営農者の方からお声掛けすることを考えます。

問 早期の計画により状況等も変わると思われるので、パイプライン化も念頭に置いてもらいたい。

答 農林水産課長
計が必要となり、費用は数十億かかる見込みです。また、自然流下での整備が可能かどうかは詳細を調査しながらとなります。例えばポンプを使って用水を溜める設備を構築するなど、様々な方法があると考えています。

問 高齢者・障がい者の現状把握は

答 情報共有会議により情報を把握



高野 匠美 議員

問 生活実態の把握の限界について。町としてももう一歩踏み込んだ実態把握の仕組みとして、例えば定期的なアンケートや電話連絡、避難先自治体や社会福祉協議会との情報連携が必要ではないか。町として生活実態の把握をより確かなものにす

答 町長
人数については避難者リストや避難行動要支援者システムにより把握しています。生活実態については、福祉事業所等が行う訪問活動や情報共有会議を通じて把握しています。

問 いわき支所管内で把握している件数は令和5年度からとなりますが令和5年度1件、令和6年度1件、令和7年度2件です。

答 郡山支所長
郡山支所管内で把握している件数は令和3年度2件、令和4年度2件、令和5年度1件、令和6年度1件、令和7年度2件です。

問 優先順位としては高い順位であると考えています。今後各町村とも連携して進めていきたい考えです。施策についても、今後検討していきます。

答 町長
優先順位としては高い順位であると考えています。今後各町村とも連携して進めていきたい考えです。施策についても、今後検討していきます。

問 住民同士の助け合い、見守り、声かけの位置付けは

答 町長
復興公営住宅は県営であることから、鍵は県の住宅管理室において管理されています。なお、開錠の際には警察、消防に現地に来てもらい、警察官の立ち合いのもと鍵を開けるルールとなっています。

問 町として高齢者・障がい者の内ひとり暮らしの方、見守りが必要な方について基礎的な数値を把握し、その計画や行動指針等を公的に定めているか。

答 いわき支所長
現在、個々の方に対する計画書は定めていませんが、情報共有会議で話し合うという情報共有の場を設けています。

問 復興公営住宅での緊急開錠について

答 警察官の立ち合いで開錠

問 復興公営住宅の鍵は現地ではなく福島県の住宅管理室において一括管理されており、緊急時には職員がかけつけるが役場職員や福祉関係の方が立ち合いでなければ開錠できないと聞いている。現在の運用は。

答 いわき支所長
合鍵を住宅管理室で一括管理すること自体は防犯上の考え方としても理解できるが、例えば復興公営住宅ごとに自治会や住宅管理、民生委員など信頼できるキーパーソンを定めて、厳格なルールの下で現地において合鍵を分散管理することは検討できないか。

【町づくりの現場に触れる】 富岡 中学校の3年生が議会を傍聴



議場での
真剣なまなざし



傍聴時の注意点に
耳を傾けます



正副議長室にて
議長席



身近な存在の
教育長席に



傍聴に来てくれた
みんなから
いろんな感想を
もらったっぴ♪



正副議長室にて
副議長席



全員協議会室にて
全員協議会の役割の説明

議会を傍聴をして
感じたことは、
とても一体感があり
常に問題を自分ごととして
考えているということです。

話を聞いて
たくさん学びました。
内容がとても
難しかったです。

今後またこのような
機会があるなら、
後輩たちにも議会を
傍聴、見学して
もらいたいと思います。

地域や社会の課題について
真剣に話し合う姿が
印象に残りました。

町を良くするために
多くの人が
長い時間をかけて
考えてくれているのだと
改めて思いました。

議会を傍聴して、
議員の方々が
質疑の場面で迷わず、
素早く発言している姿が
印象に残りました。

正直、話の内容はあまり
理解ができませんでしたが、
テレビで見る国会中継の
ような、あの雰囲気を実際に
感じるといういい経験が
できました。

私も自分の考えを
しっかりと持ち、
正しく相手に伝えられる
ようになりたいなど
思いました。

普段は富岡町議会のYouTubeで
見ていますが、今回は生で
見て画面越しで見ている
だけでは感じられない
雰囲気を感じられて
とてもいい体験でした。

議会傍聴、見学を通して、
実際の議論の様子や
議員の役割を
知ることができました。

議会の傍聴、
見学を通して
印象に残ったのは、
その雰囲気です。

普段は議会だより等で
内容を軽く確認するだけで
したが、実際に議会に行くと
30ページもある資料を手に、
とても難しい話を
していました。

総務文教常任委員会

※常任委員会とは① 本会議前に議案などを事前に審査したり、各課の事務の執行状況などを調査する場です。

総務文教常任委員会が調査した
主な事業について
報告します。

〔所管課〕
○総務課
○企画課
○税務課
○住民課
○出納室
○教育総務課
○生涯学習課
○いわき支所
○郡山支所
○議会事務局



＜事業の評価に対する体制について＞

Q 富岡町災害復興計画(第三次)に係る令和7年度事業の評価については客観的な視点が必要であると考えますが、どういった方から、どのような形での評価を行うのか。

A 効果的かつ効率的に行政運営を行うために必要な助言をいただくとともに、客観的な評価をしていただくため富岡町政策評価委員会(仮称)の立ち上げ準備をしています。委員には、町内居住者や町に関わる方、学識経験者、事業者や商工団体などから20名程度で構成したく、現在検討と準備を進めています。



【企画課】

＜にぎわい創出に向けて＞

Q 富岡駅前のにぎわいづくりについての事業実施が開始される時期は。

A 方向性として本年2月に議会へ中間報告を行った後、4月の行政区長会においても説明をして、にぎわいづくりは富岡駅前に限ることなく進めてもらいたいことや、しっかりと意見をきいてもらいたいというご意見をいただきました。富岡駅前にぎわいづくり検討委員会からも、富岡駅前だけにとらわれず、広い視野を持って見るべきとの意見がありました。現時点で整備の開始時期は明確に言えませんが、今年度はそれらの意見を踏まえた考え方をセットとして準備に入りたいと考えています。

【企画課】

＜再エネに関する町の状況は＞

Q 再生可能エネルギー政策における蓄電施設に関する状況は。

A 消防署に伺い、蓄電設備に係る規制内容や各種届け出の有無について確認しました。その中で、双葉地方広域市町村圏組合の火災予防条例の中で蓄電設備に届け出の義務があることを確認したので、情報の共有を密に行うことができるよう、連携体制を構築しました。



蓄電所イメージ

【企画課】

＜安全な電池の回収方法を＞

Q 各地でリチウムイオン電池の発火による事故が発生している。富岡町役場でも小型充電式電池の回収を行っているが、職員の目が届きづらいと感じるため発火等のリスクに対する不安がある。利用者の声なども聞き、運用の変更を検討してはどうか。

A 法令改正を受けて、双葉地方広域市町村圏組合が各役場に回収ボックスを設置することとなり、1月から試験運用を行っています。回収した小型充電式電池が発火することのないように対策を取っていますが、より良い回収の仕方ができるように改善します。



委員会で指摘を受け、住民課の職員が直接受け取って回収ボックスに入れる仕組みに変更となった

【住民課】

＜富岡町を知ってもらうために＞

Q 「富岡町の今を知る事業」の内容は。

A 原子力発電所の事故によるALPS処理水の海洋放出に対する風評被害を払しょくするため、町内で首都圏・関西圏の親子連れを対象とした体験ツアーを行います。ツアーでは実際に富岡沖での釣りを通し、釣魚の放射線量を計測したうえで実食して頂きます。このツアーの内容は、年末に開催される大規模な首都圏でのイベントで発信される予定です。



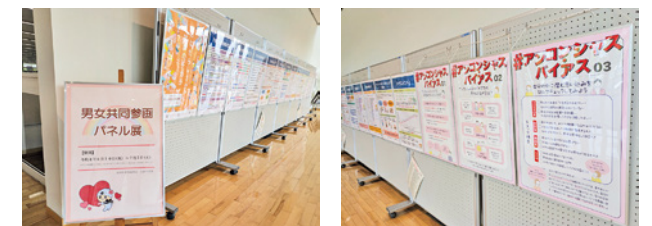
放射線量の測定について説明を受ける参加者

【生涯学習課】

＜事業に対する意見＞

Q 男女共同参画事業におけるパネル展の内容は。町の男女共同参画に関する取組など、富岡町オリジナルの内容もあると良いのでは。

A 例年、福島県男女共生センターよりパネルをお借りし、男女共同参画関係の統計資料のパネルを展示しています。町の情報発信も重要と考えますので、今後の展示に向け検討します。



展示された男女共同参画に関するパネル

【生涯学習課】

産業厚生常任委員会

※常任委員会とは② 全議員が必ずどちらかの常任委員会に所属します。
行政視察や事業の現地視察も実施します。

産業厚生常任委員会が調査した
主な事業について
報告します。

【所管課】
○福祉課
○健康づくり課
○安全対策課
○地域創生課
○農業委員会
○農林水産課
○都市整備課



＜ 街路樹保全事業について ＞

Q 倒木の危険性がある桜の木はどのくらいあるのか。事前に調査をして、被害が出る前に処置をすべきと考えるが。

A 病気や幹の空洞化、樹皮の再生能力の低下によるウメゴケなどが定着してしまう症状が出ており、伐採や枝切りを行っています。古木や痛んで衰弱してしまった木については植替え等も行っています。



ウメゴケが生えた桜の木

【都市整備課】

＜ 災害リスクへの対策は ＞

Q 台風や大雨、地震の際に道路、橋梁、側溝などの点検について、町は災害リスク対策をどのように行っているか。

A 通常時から定期的にパトロールを行い、側溝の詰まり等を確認した場合には、早急に解消するようにしています。自然災害による予測不能な事態は非常に難しいところですが、被害を未然に防ぐことができるよう普段からのパトロールを実施しています。



【都市整備課】

＜ 高齢者の健康に対する事業について ＞

Q ポピュレーションアプローチ※について、フレイル※予防に関する健康教育の方法と、健康相談に関する町の対応は。

A 健康教育は、一例として社会福祉協議会で行う介護予防教室に保健師、管理栄養士が出向き、食事の話や季節に応じた健康の話題、注意などをお話することに加え、検診の受診勧奨なども行っています。健康相談への対応としては、当課で訪問を行うことや関係機関につなぐことで対応する場合があります。

※ポピュレーションアプローチ

集団全体に働きかけることで疾病リスクを下げる一次予防(病気や障がいの発生を未然に防ぎ健康増進を目的とする活動)の手法。

※フレイル

加齢や病気によって心身が老化し、筋力や認知機能などの生活機能が低下した状態。

【健康づくり課】

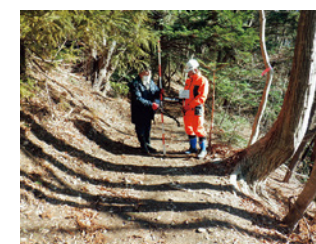
＜ 大倉山の整備について ＞

Q 里山再生事業において大倉山登山道(塩の道)に着手とあるが、どのように実施するのか。

A 大倉山登山道(塩の道)については、将来的な利用再生に向け町職員及び協力企業により定期的に維持管理(除草、倒木除去、放射線量測定等)を実施していますが、倒木の恐れのある危険木が多い等、安全確保が課題となっています。今回着手する里山再生事業では、福島県による放射線量の事前・事後測定と、林野庁による間伐などの森林整備(危険木伐採含む)を実施する予定です。



倒木除去作業の様子



放射線量測定の様子

【農林水産課】

＜ 路線バスの状況について ＞

Q 大野病院跡地に中核的病院の建設を予定している。現在運行している富岡ー浪江間の路線バスで受診する町民もいると思われるが、利用者の環境に沿った路線の検討状況など今後の運用について伺いたい。

A 現在も富岡駅から中核的病院の最寄りとなるであろう大野駅等を経て浪江町までの運行をしています。現状は、県による被災地特例の広域路線として運行しておりますが、今後も引き続き、周辺環境にあったルートとなるよう、県及び関係市町村と議論を進めてまいります。

【地域創生課】

＜ 高齢者の不安解消のために ＞

Q 一人暮らしの高齢者から、相談の連絡をどこにすればいいかわからないという声を受けた。福祉関係や健康関係などそれぞれ所管課があるが、窓口を一本化するなどの考えはあるか。

A 高齢者の方については基本的に包括支援センターに連絡してもらうことで、必要な部署や関係機関に繋がるようになっています。



【健康づくり課】

全員協議会報告 町の重点事業について 徹底議論!!

全員協議会では、議案の審査や議会の運営等に関して協議・調整を行っています。

◆フラワーパーク構想計画の基本設計について

(都市整備課)

問 夜の森公園整備について、概算維持管理費の増額内容は。(渡辺正道)

答 都市整備課
公園内の除草を強化することに加え、遊具の法令点検や立木の剪定費用として増額しています。

問 遊具の法令点検の頻度は。(渡辺正道)

答 都市整備課
法令点検は年に1回です。なお、都市整備課において月1回の自主点検を行っています。

問 つつみ公園に植樹する花木は1年を通して楽しめるよう検討を。(渡辺三男)

答 都市整備課
1年を通して花の香りが楽しめるよう、四大香木と言われる花木の植樹を計画しています。

問 夜の森公園の松について、松くい虫による被害への対策を。(渡辺三男)

問 維持管理費に計上し、松枯れ等には早めに対応していきます。(高野匠美)

答 都市整備課
また、見晴台から花で描いた文字や絵などが見える場所をつくってはどうか。

問 つつみ公園の野外ステージと客席の間に遊具の馬飛びが配置されているが、邪魔になるのでは。(辺見珠美)

答 都市整備課
通常は遊具として、野外ステージの使用時はイスとして利用できる想定です。配置については改めて検討します。

問 つつみ公園には様々な種類のワイルドフラワーが植栽される計画だが、枯れかけの時期に雑草と間違われないような工夫を。(辺見珠美)

答 都市整備課
花は季節によって移り替わり、枯れる時期もあるため、ご指摘のような工夫も必要と考え検討します。

問 つつみ公園において足元の花を照らすため、ソーラーライトなど自然を利用したものを取り込んでどうか。

問 見晴台からの眺望についてはご提案を踏まえ、ライトについても実施設計で検討していきます。

答 都市整備課
また、見晴台から花で描いた文字や絵などが見える場所をつくってはどうか。

問 つつみ公園の遊歩道などに、木陰になるような木がもっとあってほしいのでは。(宇佐神幸一)

答 都市整備課
遊歩道にも植樹されていますが、木陰を増やすための方法は開放感との兼ね合いも見ながら考えているところです。

問 つつみ公園において湖面を利用した水鏡の計画があるが、水位は確保できるのか。農業用水ということもあり、季節によっては水位の調整が必要となるのでは。(佐藤啓憲)



問 水鏡は低水位でも綺麗に空や樹木などが映り込みます。通常、低水位で管理する溜め池ですが、必要に応じ、土地改良区と水量調整を協議します。

答 都市整備課
水面に張り出した野外ステージには透明な板などで手すりを整備し、安全への配慮と見晴らしを確保してはどうか。(堀本典明)

問 野外ステージについて、透明なパネルを周囲に設置することも含めて、できる限りの安全対策を検討します。

当特別委員会では、震災前より原子力発電所からの通報連絡についての報告や、原子力発電所に関する安全対策等についての説明を受け、質疑応答を行っています。

原子力等 特別委員会

【使用済み燃料プールの現状は】



宇佐神幸一委員

福島第二原子力発電所1号機において、警報の発生により使用済み燃料プールの冷却を停止したと説明があったが、福島第一原子力発電所の使用済み燃料プールの冷却状況は。

福島第一原子力発電所において、冷却が必要なのは1号機、2号機、5号機です。5号機はすでに燃料取り出し作業を開始しており、2号機も今月から取り出しに着手しています。冷却装置は問題なく動いており、仮に冷却が停止した場合でも燃料は冷えているため施設運用上の基準温度には到達しない見込みです。



東京電力HD(株)

【廃炉に向けた進捗等について】



東京電力HD(株)

中東情勢による物資の確保が困難な状況と思うが、福島第一原子力発電所廃炉の進捗への影響と対策は。

現在、工事進捗への影響はなく、一部塗料の入手が厳しいとの声もありますが、短期的には問題ありません。今後の情勢は不透明ですが、廃炉の進捗に遅滞が生じないように努めてまいります。

新たに取り出されたデブリの性状等や得られた知見は。

デブリはこれまで2回取り出しており、茨城県の国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA)他において分析を進めている状況です。形状や性状、表面の放射線量など、今後得られた知見等は、その都度公表してまいります。



渡辺正道委員

【風評払しょくのための協力体制を】



安藤正純委員

当町では今年25年ぶりに海水浴場が再開される。処理水への懸念については担当課で確認をしており、風評影響の抑制に大きく寄与することである。今後も町と協力して安全に処理水の対応を進めてもらいたい。

ALPS処理水の放出については、これまで大きなトラブルなく実施してきましたが、今後も新たな風評を生じさせないよう一回一回の放出において高い緊張感をもって取り組んでまいります。また、海水浴場開設にあたっては、町のご意向やご要望をお伺いしながら当社としてできることを検討してまいります。



東京電力HD(株)

令和 8 年度活動状況報告

議員の派遣や委員会、定例会等の活動状況を報告いたします。
(広域圏・水道企業団等の議会や学校行事等を除く)

令和 8 年 4 月 15 日～令和 8 年 7 月 22 日(議会広報特別委員会最終日)

年月日	会議名称	出席	安藤 正純	辺見 珠美	平山 勉	佐藤 啓憲	渡辺 正道	高野 匠美	宇佐神 幸一	渡辺 三男	堀本 典明
R 8. 4. 16	総務文教常任委員会	4		○		○	○				○
R 8. 4. 17	産業厚生常任委員会	6	○		○			○	○	○	◎
R 8. 6. 3	総務文教常任委員会	4		○		○	○				○
R 8. 6. 4	産業厚生常任委員会	5	欠		○			○	○	○	◎
R 8. 6. 10	原子力発電所等に関する特別委員会	9	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
R 8. 6. 12	議会運営委員会	5	欠			○	○	○	○		◎
R 8. 6. 12	議会広報特別委員会 (第227号第 1 回目)	5		○	○	○		○			◎
R 8. 6. 12	全員協議会	8	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
R 8. 6. 16	令和 8 年第 4 回定例会(第 1 日目)	8	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
R 8. 6. 25	議会広報特別委員会 (第227号第 2 回目)	4		○	○	○		○			
R 8. 7. 1	町村議会広報研修会	4		○	○	○		○			
R 8. 7. 8	総務文教常任委員会(学校訪問)	4		○		○	○				○
R 8. 7. 9	議会広報特別委員会 (第227号第 3 回目)	4		○	○	○		○			
R 8. 7. 13 ～7. 15	総務文教・産業厚生常任委員会 (香川県 直島町 行政視察)	5	欠	○	欠	○	○	○	欠	欠	○
R 8. 7. 22	議会広報特別委員会 (第227号第 4 回目)	4		○	○	○		○			㊟

○：出席 ㊟：委員会に所属しない議員 ◎：職務のための出席 ㊟：公務による欠席 欠：欠席

～学校訪問レポート～
にこにここども園
富岡小・中学校



令和 8 年 7 月 8 日に、総務文教常任委員会において学校訪問を実施しました。

○にこにここども園
園児数 0～5 歳児
62名(令和 8 年 7 月 1 日時点)



職員による施設の説明

○富岡小・中学校
児童・生徒数 小学校 87名
中学校 32名
(令和 8 年 7 月 1 日時点)



授業風景を視察

意見交換



問 毎月行う避難訓練と、
年 1 回行う総合避難訓練
の内容は。(辺見珠美)

答 園長
毎月の避難訓練は火事
や地震、不審者対策など
様々なことを想定してい
ます。総合避難訓練は、
消防署協力のもと消火器
の使い方や避難活動の確
認、講和などを行います。

問 毎月行う避難訓練と、
年 1 回行う総合避難訓練
の内容は。(辺見珠美)

答 園長
毎月の避難訓練は火事
や地震、不審者対策など
様々なことを想定してい
ます。総合避難訓練は、
消防署協力のもと消火器
の使い方や避難活動の確
認、講和などを行います。

問 保育教諭確保のため
の対策は。(佐藤啓憲)

答 園長
採用担当の総務課と連
携し、資格が取得できる
学校へ赴いての説明等
を行っています。

問 保護者との連絡体制
は。(佐藤啓憲)

答 園長
連絡システムを使用し
ていますが、大切な内容
は電話や登降園の際に直
接お話しします。

意見交換



問 体育館のスポット
クーラーの台数を増やす
考えは。(堀本典明)

答 教育総務課長
今年度、大型クーラー
2 台と移動式の空冷でき
る空間がつくれる設備を
増設したので、今夏の状
況をみて確認します。

問 特別支援学級など支
援を必要とする児童・生
徒数に対して教職員の人
員は充足しているのか。
(辺見珠美)

答 教育長
多くの言語をリアルタ
イムに翻訳できる翻訳機
を使用しています。

問 特別支援学級 1 クラス
に対して担任 1 名ですが、
必要に応じて支援員によ
るサポートをすることで
対応しています。

答 学校長
翻訳機を使用すること
で生徒同士のやりとりや
学校と保護者との懇談等
が円滑に行えています。

問 支援員のスキルアッ
プのための取組は。
(渡辺正道)

答 学校長
コーディネーターを中
心にスキルアップの情報
共有や知識の提供、今後
は校内での教職員研修へ
参加してもらうことも予
定しています。

ちひとこと みなさんの声

富岡町地域学校協働活動推進員さん※から

お話を聞かせていただきました。

※地域学校協働活動推進員

社会教育法に基づいて教育委員会から委嘱され、地域と学校の連携・協働を円滑に進めるために、情報共有・調整・助言などを行います。

Q. 地域学校協働活動では、どのような活動をされていますか。

- A. 富岡町地域学校協働活動推進員が中心となり、第2・第4月曜日は音読教室、毎週火・水・木曜日はエコクラフト、水曜日はさをり織り、第1・第3金曜日はやさしい簿記教室を地域の皆さんを迎え行っています。
毎月の活動では、第3水曜日に交流タイムを行い、地域の皆さんや先生方に焙煎したて・淹れたてのコーヒーを飲みながら楽しんでいただいています。
他にはエコクラフト、ミサンガ、水引き等の手芸や折り紙、ゲーム等で小学生も楽しく参加しています。また、子どもたちは授業の間の休み時間や昼休みにエコクラフトで靴、バラの花、カタツムリなどの作品を作っています。



Q. 活動されるにあたって、気を付けている点や工夫されている点はどのようなことがありますか。

- A. 学校で活動していることを常に意識しています。先生からの依頼で行う小学校の親子クラフト教室、小学校高学年によるクラブ活動、中学校の総合の授業や総合文化部の活動など、楽しく活動できるよう心掛けています。
地域の皆さんと活動するエコクラフト、さをり織り等では「手は動かさなくても、□は動かす」をモットーに活動を行っています。



□ 富岡町地域学校協働活動推進員より一言 □

子どもたちや地域の皆さんと交流を行っています。子どもたちからも元気をもらって、少しでも気晴らしをしていただきたいと思います。
毎月の交流タイムや音読教室、エコクラフト、さをり織り、やさしい簿記教室などの活動をしていますので、ぜひお気軽にお越しください。



第1回
地域交流カフェの様子

議会を傍聴しませんか？

- 9月定例会は、9日(水)～14日(月)の会期で開催する予定です。
- 所定の用紙に、住所(市町村名まで)・氏名・性別・年齢を記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。
- 定例会・臨時会のライブ配信およびアーカイブを議会公式YouTubeにて行っています。
- 審議日程など、詳細については議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 ☎0240-22-2111(代表)



表紙は5月に行われた富岡小・中学校合同運動会でのよさこいの演舞シーンです。児童・生徒たちのキラのある踊りや力強い太鼓にとても元気をもらいました。地域の住民の一人として、今後も彼ら彼女らを見守っていきたいと思います。

さて、今年も暑い夏がやってきましたね。年々暑くなっている気もしますが、皆さん熱中症対策は万全ですか？暑いときは、迷わずエアコンを使いましょう。命にもかかわる事なので、本当に対策が重要です。

議会広報特別委員会では、親しみやすい議会を目指して、皆様により一層の興味関心を持っていただけるような広報を心がけてまいりますので、ご意見やご要望、感想などありましたらぜひお寄せください。

(辺見珠美)

発行責任者

議長 堀本典明

議会広報特別委員会

委員長 佐藤啓憲

副委員長 辺見珠美

委員 平山 勉

委員 高野匠美